

2019年3月20日

平成30年度草の根・人間の安全保障無償資金協力（グレナダ）
「ポンプ場設置計画」に関する署名

2019年3月19日、グレナダ、セントジョーンズに所在する上下水道公社にて、平成30年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「ポンプ場設置計画」に関する契約書の署名が行われました。被供与団体である上下水道公社は、日本政府から供与額67,223米ドルの無償資金を利用し、ブライズ村及びその周辺地域への水道水供給の改善を目的としたポンプ場を建設します。

本契約には、同国上下水道公社を代表してクリストファー・ハズバンズ本部長が署名し、日本政府を代表してグレナダ日本国大使館（在トリニダード・トバゴ日本国大使館が兼轄）の平山達夫大使が署名しました。

上下水道公社は、ブライズ村近郊のセントジョン北部に位置するカリエール村の貯水池より水供給を行うためのポンプ場を建設し、ブライズ村及びその周辺地域の約250名の住民への安全な飲用水の供給を行います。

日本国政府は、今後とも両国の友好関係と相互理解を深めていくため、様々な分野でグレナダに対する支援を実施していく考えです。

（了）



クリストファー・ハズバンズ本部長が契約書に署名する様子

お問い合わせ 在トリニダード・トバゴ日本国大使館 経済・開発協力班
Tel: (868)-628-5991/3 Ext. 222
E-mail: ecocoop@po.mofa.go.jp